

平成26年5月7日

平成26年4月度情報発信 No. 56

㈱材料・環境研究所 代表取締役 長野博夫

貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
気候は暖かくなり、夏日も記録されるこのごろです。

何時もお世話になっており、ありがとうございます。今年も4月から新たな会計年度が始まりました。

この3月に世間の耳目を惹くニュースありました。今世紀最大の発見の一つになるかもしれないと言われる STAP 細胞のことです。理研ユニットリーダーの小保方博士の論文捏造の疑惑が出てきました。このような疑惑が突然湧き上がったことは、技術者の端くれとして大変残念に感じます。

1. 小保方博士が、博士論文などで、引用論文を明示しなかったこと
2. 科学技術の成果は、当事者以外の専門家が再現可能な筈なのに、いらいらするほど、再現に時間がかかりそうなこと

気がかりです。第三者の再現実験がうまくいっていないのは、発見したと称する成果が本当なのか、心配になります。是非、いい方向に進むこと、すなわち、STAP細胞発見が早急に実証されることを望んでいます。

去年は、頼まれて1年間神戸市立高専で材料工学の授業を持ったことで、かなりのエネルギーが割かれました。今年は、本業のコンサルティング及び研究などに専心したいと考えます。クライアント各社殿に対して、お問い合わせの問題にお答えするほかに、問題を掘り下げた研究の提案、或いはご一緒の研究をすすめたいと思っています。どうぞ、よろしくご指導、ご協力方お願い申し上げます。

(1) 特記事項

- ① 大阪技術振興協会 総会 (大阪、3/20)
- ② 日中会話授業 (神戸、3/23)
- ③ PL 塗料を京都マテリアルズが委託製造している茨木塗料㈱をクライアント会社のW社と訪問 (3/24)
- ④ 第11回腐食防食セミナー公開相談会 Q&A(大阪府高石市 三井化学㈱大阪工場、(3/28) 聴講出席者波100名、回答者は13名で、盛況であった。
小生からは、二つの質問に答えました。質問の一つとして SUS304 製硝酸洗浄槽の溶接部からの破壊現象の原因と解明についてコメントした (特別報告1)
- ⑤ 日中会話授業 (神戸、3/30)
- ⑥ PL 塗料の打ち合わせ。他社競争製品がPRされていることに対して、京都マテリアルズ、W社、弊社で打ち合わせ (4/9、京都) (特別報告2)
- ⑦ 日中会話授業 (神戸、4/20)
- ⑧ 某自動車メーカーから打診のあった、ケルビンプローブによる自動車排気系パイプの孔食やすき間腐食のモニタリングの可能性について検討 (特別報告3)